

Contents

ご挨拶

令和5年度 新任医師のご紹介

連携医療機関のご紹介



vol.82
2023.5



病院理念

心のこもった医療を安全に提供します。

アフターコロナの医療を進めます

JCHO東京高輪病院 院長 山本 順司

やま もと じゅん じ
山本 順司



2014(平成26)年に「せんば高輪病院」から「JCHO(ジェイコー)東京高輪病院」へ改組され、本年4月で10年目となります。区中央部医療圏(港区、千代田区、中央区、文京区、台東区)の高齢化率は現在19%で2045年まで人口が増加すると推計される中で、高齢者の割合は持続的に増加します。そのような時代を見据え、今年度も急性期医療から回復期のリハビリさらには介護まで切れ目のない医療を提供するために職員一丸となって取り組みます。

この3年間世界を混乱させた新型コロナウィルスはゴールデンウィーク明けには5類に再分類され、インフルエンザと同様の扱いになります。当院では、院内の感染対策徹底を継続しつつ、4月3日から面会制限を一部解除しました。発熱外来は従前どおり継続し、中等症以上の患者さんを中心に入院診療を継続していきます。5月から6階地域ケア病棟(32床)を再開棟しますので、急性期医療が終わりそうな患者さんについてお気軽にご相談いただければと思います。

初期臨床研修医4名を含めて、14名の医師が新しく入職しました。詳しくは自己紹介の欄をご覧いただきたいですが、腎臓内科は常勤2名体制となり、対応力が高まりました。形成外科はベテラン医師が着任し、外傷、先天異常、腫瘍、難治性潰瘍(褥瘡含む)など多くの疾患に対応できます。

また、7月からは婦人科と血管外科を開始いたします。小回りの利く、しかも専門性と品質の高い医療サービスを地域に提供できるよう整備してまいりますので、今後ともご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

赴任のあいさつ

ち だ まさ ゆき
薬剤部長 千田 昌之



4月に薬剤部長に配置換えとなりました千田と申します。前施設まではNHOに勤務していました。そして、薬剤師歴は30年以上となります、JCHOでは新人となります。皆様と同じく、ここ3年ほどはコロナに振り回されていました。今年はいよいよコロナとともに過ごすことになりますので、薬剤部としてもコロナ前のパフォーマンスを取り戻すべく、部員とともに頑張っていく所存です。プライベートの趣味は、スポーツ観戦ですが、できる限りスタジアムに行って生で観戦するようにしています。今年3月はWBCで日本全国が盛り上がっていましたが、前施設は埼玉が近かったこともあり西武ドームで1度生観戦をしました。迫力が全く違いましたが、思わず叫びそうになった記憶があります。そして、今年は大好きなJリーグを見るためにスタジアムに足を運ぶことと、国立競技場での試合を見に行けるよう画策をしております。私生活も充実しながら、この東京高輪病院に貢献できるように精いっぱい頑張りますので、今後ともご指導ご鞭撻よろしくお願いいたします。

令和5年度 新任医師のご紹介

消化器内科

にわ かずひろ
丹羽 一博

出身大学・最終学歴：
愛知医科大学 医学部医学科
専門分野：消化器内科一般
今後取り組みたい分野・治療：
早期消化管癌の内視鏡的治療



着任のご挨拶

4月から着任しました丹羽一博です。愛知医科大学を卒業後、横浜市立大学附属病院で研修を行い、以降消化器内科として勤務させていただいております。消化器内科の中での専門は現在のところ絞ってはおらず、消化器疾患全般の診療に当たっております。当院では消化器疾患に限らず一般内科疾患含めて地域住民の皆様のお役に立てるよう努力してまいりますのでよろしくお願い致します。

消化器内科

なとみ ひさよし
名富 久義

出身大学・最終学歴：
琉球大学医学部医学科・
東京大学大学院博士課程内科学専攻
専門分野：消化器内科、総合内科



今後取り組みたい分野・治療：

消化器疾患は勿論、内科医として幅広く診療にあたって、より経験と実力をつけていきたいと考えております。初心を忘れず、謙虚に、誠実に、全力で。私一人では何もできませんので、看護師さん、助手さん、臨床検査技師さん、放射線技師さん、薬剤師さん、リハビリテーションの方々、栄養士さん、ソーシャルワーカーさん、医事課、総務課、医療情報の方々、守衛さん、清掃の方々、皆様への感謝を忘れず、そして、ワークライフバランスも考えて、良い塩梅に働き、家族を大切にしていきたいと思います。

話を聞く消化器内科医です。

余裕がない時は無口かもしれません。

2023年4月より着任しました消化器内科の名富と申します。私は、2011年に琉球大学を卒業後、地方独立行政法人 那覇市立病院にて初期・後期研修を修了し、そのまま同院の消化器内科に所属し、計8年勤務してきました。沖縄県の臨床研修では、病歴と身体所見をとることをとても大切にしており、また感染症診療においても、日常的にグラム染色を行います。いやというほどやらされてきましたが、今となっては、それらの経験によって培われた医師としての基盤が、自分を信じる根拠となっており、誇りにも思っております。消化器内科医としては、全般的に、消化管も肝胆膵も、アニサキスから総胆管結石まで、内視鏡から抗癌剤まで、担当してきました。専門医を取得し、下積みもしたところで、4年前から東京に戻り（東京都出身です）、東京大学大学院に入学し、白金台の医科学研究所で、原発性硬化性胆管炎のモデルマウスを用いた基礎研究を行いました。同時期より、東京高輪病院では下部消化管内視鏡検査等の勤務をさせて頂いておりました。この度、無事に大学院を卒業することができましたので、また臨床医として活躍していきたいと思います。

循環器内科

いとう みつよ
伊藤 貢世

出身大学・最終学歴：東邦大学
専門分野：循環器内科一般
今後取り組みたい分野・治療：
心臓カテーテル治療



東京高輪病院の一員として

2023年4月より東京高輪病院に赴任となりました、循環器内科の伊藤貢世と申します。東京高輪病院の一員として、1人でも多くの患者さんとそのご家族がより良い暮らしを実現できるよう地域医療に力を尽くしたいと考えておりますので、今後とも宜しくお願い申し上げます。

腎臓内科

しきだ やすと
式田 康人

出身大学・最終学歴：大阪医科大学
専門分野：腎臓内科全般
今後取り組みたい分野・治療：
バキュラーアクセス、腹膜透析



自己紹介、PR

私はこれまで昭和大学病院の腎臓内科の医局で研鑽を積み、その後昨年までは出身地の大坂で腎臓内科医として勤務しておりました。この度縁あってJCHO東京高輪病院に勤務することとなり、新鮮な気持ちです。これまで学んできた腎炎/ネフローゼ治療やCKD/透析管理のスキルをこちらでも活かし、少しでも地域の皆様に貢献できるようにがんばりたいと思います。

腎臓内科

すぎやま もとのり
杉山 元紀

出身大学・最終学歴：
川崎医科大学、昭和大学大学院
専門分野：
一般内科、腎臓内科、血液浄化、
透析シャント血管内治療、透析シャント手術



大学病院や地域の基幹病院で培ってきた知識・技術を高輪地域の皆様に安全に提供できるよう努めます。

外科



なかむら　まい
中村 真衣

出身大学・最終学歴：
新潟大学医学部医学科卒業
順天堂大学大学院在学中
専門分野：一般外科、消化器外科、肝胆脾外科
今後取り組みたい分野・治療：
集学的治療、Minimally Invasive Surgery

JCHO 東京高輪病院の外科チーム

卒後9年目、女性外科医としての役割

現在、卒後9年目の消化器外科医です。2015年に新潟大学医学部医学科を卒業後、国立国際医療研究センター病院で初期研修を終え、東京大学医学部附属病院の専門研修プログラムの一環としてJCHO東京高輪病院で後期研修を行いました。その後、国立国際医療研究センター病院に戻り、外科専門医を取得し肝胆脾外科医として就任、2023年4月よりJCHO東京高輪病院に派遣となり再び勤務するご縁をいただきました。そのほか、連携大学院制度を利用して、現在外科医として臨床に従事しながら並行して学位取得を目指しています。

専門分野は肝胆脾外科医として従事しておりましたが、JCHO東京高輪病院は港区の地域医療を担っている中核病院であり、一般外科と消化器外科、乳腺外科を中心に診療をさせていただいております。また下肢静脈瘤や痔核の治療なども行っており、下肢静脈瘤血管内焼灼術や痔核四段階硬化療法が必要な患者様がおられましたら受診またはご紹介をいただけると幸いです。コミュニケーション能力を活かし、患者様やコメディカルの皆様とよく相談し、広く連携した医療、地域の皆様に根付いた医療のご提供ができるよう努めて参りたいと思っておりますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

形成外科



おおつか　たかはる
大塚 尚治

出身大学・最終学歴：昭和大学
専門分野：
皮膚外科・頭蓋頸顔面外科・四肢手外科・褥瘡・先天異常など

今後取り組みたい分野・治療：

社会貢献のため、常に病院全体のことを考え、皆で力を合わせ一丸となって行動したい。そのため最も効率の良い診療班の構築を望みます。例えば褥瘡に関わるものでは、皮膚科医、WOC認定看護師、栄養士、薬剤師のみならず、リハビリテーション科医や理学療法士(拘縮による病的骨突出の軽減など)の方々も合同で個々の患者対応を決め、さらにハイリスクケア加算・下肢創傷処理加算など医事課の方にも委員会に御参加頂をお願いしたい。

チーム医療

頭蓋頸顔面外科・四肢手外科・褥瘡・先天異常など

35年以上にわたり、『困っている人を助ける』ことを目的として、積極的に上記に関わるチーム医療を行ってきました。身体外表面の先天異常、腫瘍(切除後欠損部の再建など)、外傷を扱うのですが、十分にコミュニケーションを取り、チーム内で個々の症例での至適治療時期・方法などを検討し治療方針を決めてきました。形成外科は多職種でチームとして行動する機会が多い診療科です。皮膚腫瘍は皮膚科とその切除断端(切除範囲)を、顔面骨骨折、特に上下顎骨骨折は矯正歯科・口腔外科と、口唇顎口蓋裂は小児科・言語聴覚士・耳鼻科・小児歯科・矯正歯科と、頭頸部は耳鼻科・脳神経外科と、手足・上下肢は整形外科・循環器外科と、咽喉食道再建・遊離空腸移植・腹壁再建は耳鼻科・消化器外科と合同で診療してきました。

眼科



おおた　まみ
太田 麻美

出身大学・最終学歴：東京女子医科大学
専門分野：眼科一般
今後取り組みたい分野・治療：
白内障手術

4月より東京高輪病院に赴任となりました、太田麻美と申します。

東京女子医科大学卒業後、東大病院での初期研修を終えて、東大病院眼科に入局致しました。

眼は生活のQOLに直結する臓器です。幅広い年齢層の患者様の「見る」機能の持続、回復の診療に携わりたいと考えております。

患者様に寄り添った医療をできるよう精進してまいりますのでよろしくお願ひ申し上げます。

内科専攻医



こいづみ　まみ
小泉 舞華

出身大学・最終学歴：東京女子医科大学
専門分野：糖尿病内科
今後取り組みたい分野・治療：
糖尿病合併症の予防医療

今年の4月から当院で働かせていただいている内科専攻医の小泉舞華です。

東京女子医科大学を卒業後、慶應義塾大学病院で初期研修を修了しました。専攻は糖尿病内科です。糖尿病は多くの病気のリスクとなっているので早期に発見し、治療することが大切です。患者様と日々適切なコミュニケーションを取りながら、患者様一人一人に合った治療を提供できるよう最善を尽したいと思っております。よろしくお願ひ致します。

内科専攻医



つかごし　ゆき
塙越 友月

出身大学・最終学歴：東邦大学
専門分野：循環器内科
今後取り組みたい分野・治療：
循環器領域の技術疾患管理

本年度より当院の内科専攻医として勤務しております塙越友月と申します。

初期研修を当院で行い、東邦大学医療センター大橋病院の循環器内科に入局し、4月からは専攻医としてまた当院の診療に携わさせていただくこととなりました。幅広い循環器領域の疾患に対しより良い医療が行えるよう努めてまいります。よろしくお願ひ致します。

連携医療機関のご紹介

7 高輪台整形外科クリニック

院長 しぶ き たか し
瀧木 崇史

元気な社会生活を目指しましょう

高輪台駅近くで整形外科の診療を行っているクリニックです。軽傷例から重症例まで幅広い疾患経験をもとに運動器疾患、変形疾患、外傷などに関する診療を行っており、当クリニックでは約60平米の高度な運動器リハビリ施設も併設しています。疾病や怪我をはじめ、老化、手術等で生じた機能障害を理学療法（運動療法や物理療法）等で機能回復・改善を図り、日常生活や社会生活の早期復帰へサポートするリハビリテーションに注力しています。



筋腱の張りが原因の痛みには患者様の状態に合わせた運動療法を指導しています。手術や入院が必要な患者様に「東京高輪病院」の先生方やスタッフの皆様の適切なご対応を頂き頼りになる、当クリニックにはなくてはならない連携病院です。一人でも多くの患者様の痛みが取れ、笑顔を取り戻せる「かかりつけ医」として最適な治療を提案し、「東京高輪病院」スタッフ皆様の力を借りしながら心通う診療を目指し地域医療の貢献に努める所存です。



東京都港区高輪3-8-17
メディカルプライム高輪5F(受付)・4F(リハ)
TEL.03-6450-4762
<https://takanawadai-seikei.com>



8 かがやき内科・糖尿病クリニック

院長 はら だ たけ し
原田 剛史

病診連携に力を入れています

血糖値の治療はアンチエイジングそのもの



当院は東京高輪病院から地下鉄高輪台駅方面へ徒歩3分の場所にあります。

私は医師となって30年目となります。そのうち大学病院で20年余り勤務し、日本専門医機構の内分泌代謝・糖尿病内科領域研修指導医の資格を有しております。クリニックでは糖尿病、甲状腺疾患を中心内科の診療を行っております。開院してから5年経ちましたが、この間に都内13大学の全てに患者様をご紹介し、他の様々な病院にもご紹介して参りました。中でも一番近い東京高輪病院へのご紹介が多く、いつも様々な疾患の患者様を受け入れてください、本当に感謝しております。



人は血管とともに老いると言われます。血管の老化の原因は酸化と糖化と炎症。これらを弱めていく治療が当院の目標ですが、すでに進行した血管病変については、手術などが必要となり、東京高輪病院での精査加療をお願いすることとなります。

これからも病診連携を活発に行って参りたいと思いますので、
引き続きよろしくお願い致します。

東京都港区高輪3-8-17 メディカルプライム高輪6F TEL.03-3441-0398
<https://www.kagayaki-naika.jp/>



平素より患者様のご紹介等につきまして、諸先生方には格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。引き続き関係機関との顔の見える関係作り、シームレスな連携と受入体制の強化を行い、よりスムーズに当院を御利用いただけるよう鋭意努力致します。コロナ5類移行後も引き続き感染対策に取り組み、安全な体制を整えて参ります。当院についてご意見ご要望等ございましたら、お気軽にご相談ください。

医療連携患者支援センター 黒川文希

